



村松議長(富士地区総代)

事業報告 (一部抜粋)

営農販売部門

● 営農改善費に2億円余を投入
食料・農業・農村基本法が四半世紀ぶりに改正され、農産物の適正価格の確保が議論される中、JAでは従来の品目別振興計画を抜本的に見直しました。実行可能な目標と戦略の策定を行うとともに、本店・各地区に戦略担当者を配置。組合員と共に取り組むPDCサイクルの実践体制を構築しました。

また、60人の営農アドバイザーが生産部会の取り組み支援、資材価格高騰などに対応。トップ営農指導員6人を中心に地区を横断した栽培支援や先進技術の普及に取り組み、約2億2千万円の営農改善費を投入しました。

● 販売現場でのDX技術「JAポータル」販売現場でのデジタルトランスフォー

メーション(DX)技術により、「JAポータル」を活用して、農産物の売立速報をタイムリーに配信することで、生産者の利便性向上と環境に配慮したペーパーレス化に取り組みました。

経済部門

● 生産コスト低減に寄与
生産資材高騰対策として、肥料を中心に予約率の向上に取り組む、当用価格より約3千6百万円の費用負担軽減に貢献しました。

生活購買では統一商品「ふじいず彩々 緑茶ボトル缶」を6月に新発売。お茶の販路と消費拡大に努めました。

信用部門

● 相談業務・訪問活動の強化
金融・相続セミナーによる相談業務の強化を図りました。農業融資では金融担当者と営農アドバイザーが連携して訪問を強化し、情報提供・収集を行いました。

共済部門

● 継続保障の提供
阪神淡路大震災から30年を迎え、大震災を契機に加入された建物更生共済の満期契約に対して、保障点検活動を通じた継続保障の提供を行いました。

令和6年度決算状況

貸借対照表 令和7年3月31日現在 (単位:千円)

資 産	負債および純資産
信用事業資産	信用事業負債
共済事業資産	共済事業負債
経済事業資産	経済事業負債
雑資産	設備借入金
固定資産	雑負債
外部出資	諸引当金
繰延税金資産	負債の部合計
	出資金
	純資産の部合計
資産の部合計	負債および純資産の部合計

損益計算書 (単位:千円)

事業総利益	22,464,995	当期末処分剰余金	4,970,771
事業管理費	20,844,974	剰余金処分額	2,122,590
事業利益	1,620,021	①任意積立金	1,800,000
経常利益	2,850,263	②出資配当金	322,590
税引前当期利益	2,523,103	次期繰越剰余金	2,853,778
法人税等合計	432,803		
当期剰余金	2,090,299		
当期首繰越剰余金	2,876,364		
当期末処分剰余金	4,970,771		

※出資配当は年3%です。

※各表の科目は主要なものを掲載しています。
※各数値は千円未満切り捨てのため、不突合があります。

令和6年度各事業の実績

令和7年3月31日現在 (単位:百万円)

項 目	計画	実績	計画対比
販売品取扱高	18,187	21,457	117.9%
購買品取扱高	12,459	12,908	103.6%
貯金残高	1,835,082	1,810,287	98.6%
貸出金残高	446,362	453,156	101.5%
農業融資	1,106	797	72.0%
共済保有高	3,399,181	3,381,436	99.5%

自己資本比率 16.50%

※自己資本比率は、最低自己資本比率規制の4%はもとより、JAバンク自主基準の8%をも大きく上回っています。



地区を超えた営農支援(畑ワサビ栽培)
(伊豆の国地区・あいら伊豆地区)



あいさつをする梶組長

可決承認議案

第1号議案

令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案

JAふじ伊豆3か年計画～農業と地域の未来をつむぐ“協同の力”～・自己改革工程表～組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～の設定及び、令和7年度事業計画の設定について

第3号議案

理事の報酬の決定について

第4号議案

監事の報酬の決定について

附帯決議案

特集 第4回通常総代会

第4回通常総代会を6月26日、沼津市民文化センターで開きました。総代788人中766人(本人出席300人、委任状出席1人、書面による出席465人)が出席しました。

議長は富士地区の村松孝規総代が務め、令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認、JAふじ伊豆3か年計画と令和7年度事業計画の設定など全4議案と附帯決議案が上程さ

れ、全議案とも原案通り可決承認されました。

開会のあいさつで梶組長は、昨今の米価情勢に触れ「生産基盤を守る適正価格のバランスが問われている」と強調。「米価の上昇は、業者間での売買の重複、販売制限などが原因」とし、「JAが米の安定供給に重要な役割を果たしている」と改めて組合員に呼びかけました。

